


日中友好協会
おみやげ
題字 萩原田 親
No. 588
2009/11/5

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒110-0014 東京都千代田区西船場2-1-1 東日学生会ビル
日中友好協会
岡山支部
〒700-8236 岡山県岡山市東区3-8-30 511
TEL: (086) 272-3010
郵便番号110所 01250-0-3835
日中友好協会
倉敷支部
〒713-9014 倉敷市遊島中央1-8-4 (宮地万)
TEL: FAX: (086) 446-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
http://rizhong.web.infoseek.co.jp
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp



すばらしい旅、 中国は活気にあふれていた

日中友好協会倉敷支部と岡山支部の会員17人は、10月17日から21日まで中国の南京、鎮江、上海の旅を終えて全員無事帰国しました。

南京では2年前に新装改築された「南京事件の記念館」を見学、三江大学の学生との懇談。

鎮江市では市の対外友好協会の呉樹南会長を公式訪問、新築されたパールバック記念館の見学。上海では魯迅公園や記念館、内山書店跡や墓地を見学、夜は上海クルーズを楽しみました。

団員から寄せられた旅の感想は以下のとおり。

ほかのツアーと違って買い物は少なく、たいへんいい勉強になった。

中国は、どこへ行っても活気にあふれていた。

鎮江市に行つて、街の姿に認識を新たにしたい。

元気に旅ができてうれしかった。上海ナイトクルーズはすてきだった。

内山書店跡や墓所を見学で

日中友好協会倉敷・岡山支部との交流を掲載 三江学院大学・ホームページで

三江学院大学で日本語を教えておられる、曾田和子さんから、日中友好協会倉敷・岡山支部の訪中で三江学院と交流した時の模様が、三江学院のホームページに掲載されているとの連絡をいただきました。

日本語学科の曾田和子、夏秋などの5人の国内外の教師28人の学生が参加しました。打ち解けた暖かい雰囲気の中での意見交換など熱烈な交流でした。

10月18日午後、日中友好協会倉敷支部の会員による旅行団

日本の友人は、社会、生活の大小様々な側面から多くの疑問を出し、中国の大学生の思想と生活の現状を理解しようとしてきました。学友達は先を争って発言して、おのおの自分の意見を述べて、日本語を使ってたくさん自分の見解を詳しく述べました。例えば「日本の自然の風景はとても美しく、民族の意識はとても強くて、漫画、電器の用品も人びとは気に入って手放せなくなつてしまします、しかし学生の中で普遍的な存在の『じめ事件』、このような凶悪な現象は早く改善することが待たれます。日本の大学生は集団宿舎に住まないのですが、私達の中国の大学生は普通、すべて4人あるいは6人が一つの部屋に居住するので、このような生活はとても楽しいです、私達、一人づつにどのよう他人との調和がとれた付き合いするかを学ばせました。私達の国家は今ますます豊かになります、人民の生活はますます富んでいきます、しかしまた貧富の格差が存在しています、東と西の不均衡発展、医療を受けにくいなどの社会的な問題が存在します、私達の新世代の大学生はきつと気力を振るって向上を求めます、私たちの祖国を繁栄させ、調和がとれている法制の国家に建設します。30年代のあの中日の戦争について、私達は絶対に忘れることができないが、許すことができます。』

この催しで学生たちの立派な



交流会の会場



夏秋先生に日本側は本を贈呈

ニホン語力と内容のある思想性が日本訪問団員の高い評価をえて、十分に三江学院の才気を示しました。

この行事は一定以上に中日民間団体の交流を促し、相互の理解をすすめる、また学生たちに専門学科の向上のため貴重な機会を提供しました。

通信員 夏秋

三江学院大学ホームページより
(訳・竹内製・校正・竹内和)

北京へ(8)

坪井あき子

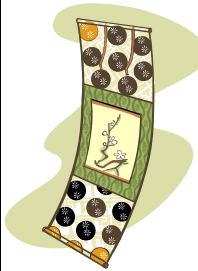
この団体はすっかりお金を使ってくれる一と思われたのかどうか、愛新覚羅ナントカという「書家」が字を書いている場所へ入った。

(そういう所へ行くということを知りませんでした一と帰国後、様子をたずねきた、リョービツアーの人が言っていたが) 掛け軸にして売っている。

中国の表装は粗末だから帰国して掛けてみてはじめて「しまった」と思うことが多いのだが「ここでも3万円のトラの絵とか、この書家の5万円の軸だとか、5名ほど買っていた。

書家と並んで「ピース」と写真とつて、喜んでいたら。一この有名な書家のものは孫の代までうけつがれてますます価値が出ます、ナンデモ鑑定団に出してもすごいネダンがつかます、さらに四角いハンコを上のようにおしでもらうと1万円かかりますが、ねうちにはさらに上がります一。

もう、聞いておれないわ、とシラケた私は椅子にかけて横眼で眺めていた。



第80回日中文化講座

「いまの中国をどう見るかー映画・漫画を通してー」

石子順氏 講演 ⑥

第80回文化講座(09・5・16)での石子順さんのお話を掲載しています。

日本と中国との関係というのは映画でいいますと、1935年(昭和10年)に上海の映画撮影所に、日本人の映画評論家で一番早く行って撮影所を見回り、監督や俳優と話をしたその記事を書いた岩崎あきらさんという方がいます。

岩崎あきらさんという方は戦争末期は満州映画の東京支社の責任者という事もやっています。元々左翼の映画評論をやってきた方で、戦争が終つてから我々映画

人も全て、戦争推進に協力したのである」という映画人の中でただ一人自己批判を自分の評論で書いた方です。日本映画というのは、それ

まで戦争協力の映画をいっばい作っていたわけですけど、残念ながら戦争が終つてから、そのような自己批判をするような方は、誰もいなかったんですね。戦争が終つてからすぐに民主主義の映画を撮るような人が一杯いた。そして、李香蘭も1946年に上海で中国人と間違わ

れて「漢奸」という裏切り者の裁判にかけられた。

彼女が日本人であるということが証明されなければ、中国人の裏切り者として、川島芳子のように銃殺されたかもしれない。でも彼女が日本に帰つてきて山口淑子になつたら、すぐに映画に出てしまつた。それはいい事なのか悪い事なのかわかりませんが、自己批判という反省がないですね。

ドイツでいいますと、ナチスドイツに協力した映画人は、戦争が終つてから、一切映画界から追放されてしまつていきます。例えばレニ・リーフェンシュタールという女流の監督がいましたが、ベルリンオリンピックを撮つた世界的に有名な監督ですが、この人は戦争が終つてから戦犯容疑で捕ま

つて、ヒトラーの愛人かもしれないといわれて、裁判に掛けられました。

一応戦犯容疑は晴れたんですが、彼女は戦後一切映画界には復帰できなかったですね。女優としても映画監督としても復帰できなかった、それほどドイツは厳しい。つい最近ドイツで、80代のゲシユタポ(元ドイツ親衛隊員)が捕まりました。ドイツでは戦争犯罪は時効が適用されないわけです。

買い物は、案内係の指定の大きな店でした。(その店は旅行会社と関係があるそうです)この店にはじょうずに日本語を話す人もいました。日本語で商品を紹介しています。このような店はほかの店より値段が高いです。ただし、この店は偽ものもないしスリもいません安心と安全を感じます。

今回見た江南は、私が中国に住んでいた時に見た江南の模様と面目一新し、縦横に高速道路網が発達しています。(10年前にはありませんでした)今交通が大変便利です。

都市の住民と都市に近い住民はほとんど10階以上のビルに住んでいます。農村はほとんど新しい方で、2〜3階のビルが建っています。高速道路上からみた農村の家屋は大変きれいです。昔、中国は有名な自転車王国といわれました、今は道

小林軍治の

フランス滞在記 4

国際色豊かな保育園

七月三十一日(金)、朝食は、米のごはんと味噌汁でおいしかった。食後「心」を保育園に娘と三人で送っていき、園内の友人二人(アフリカ系、イスラム系)とさっそく遊んでいる様子を、保母さんの許可を得て写真に撮った。

「心」は、自分達の昼寝するベツトへ私達を案内してくれたりして、楽しそうであった。娘は、バカンス前の最後の出勤と会社に向かい、午後五時前に「心」を夫婦で迎えにいった。

路には2輪車の半分以上がバイクで電気自動車も走っています。中国江南は昔より天地がひっくり返るように変化していました。

今回の旅行には欠点もあります。一、バスは日本のバスより良くない。一、旅行の費用が安いので、大変おいしいものは食べられなかった。

一、旅行団だから、自由に行動できないため安い店で買い物ができない。おいしい料理店にほしい料理を食べに行けない。まとめれば、今回の旅は経済的で安上がりであると感じました。



保育園(左側の子がイスラム系、手前が「心」、その後がアフリカ系の子)

「心」は、園長先生にさよならのキスをしてから、私達と一緒に おてつないで、野道をゆけば」と歌いながら帰った。

この保育園は、娘たちのマンション CITE INTERNATIONALE の一角にあり、その名の通り色々な国の子供達が一緒に遊んでいる国際色豊かな園である。幼児期からのこうした体験は人種的偏見をなくし、グローバル化の時代に生きる上で大切であると思う。



次回の新聞送付作業は11月11日(水)午後1時半〜民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

吹林内井 袈
貝小竹坪

8日間の旅

富岡義晴

中国帰国者の富岡さんが帰国以来久しぶりの中国旅行、そのときの感想文を寄せてくださいました。



いずれも中国の名所旧跡を見たいです。今の状況を知りたいです。今回旅行費用が大変安いのを機会に、中国江南8都市旅行団に参加しました。9月1日に中国東方航空の飛行機にのりました。いま、中国便の乗務員たちは何年前より優しいです。案内係は全員日本語で話します。今回は観光場所が多かったのですが、日程も詰まっています。忙しい旅でした。7日間に多くの古代建物や寺、公園、湖などを見ました。

今回旅行費用が大変安いのを機会に、中国江南8都市旅行団に参加しました。9月1日に中国東方航空の飛行機にのりました。いま、中国便の乗務員たちは何年前より優しいです。案内係は全員日本語で話します。今回は観光場所が多かったのですが、日程も詰まっています。忙しい旅でした。7日間に多くの古代建物や寺、公園、湖などを見ました。